

平成 28 年度 旭川市地域公共交通会議 事業計画 (案)

1 基本的な考え方

今後、予想される人口減少下でも維持可能な公共交通の構築に向けて、利便性の確保による利用促進から、中長期的な視点にもとづいた公共交通網再編の検討を行うための準備まで、必要な事業を行っていく。

2 平成 28 年度事業計画 (案)

(1) 会議の開催

当会議が実施主体となる事業（地域協働推進事業）の進捗報告、先進地視察、公共交通関係者間の連絡調整、及び道路運送法等に基づく協議等のため 3 回程度の会議を予定。

(2) 地域協働推進事業

○ 事業期間：平成 28 年 7 月～平成 29 年 3 月（予定）

○ 事業費：2,862,000 円

持続可能な地域公共交通体系を構築するため、地域ぐるみによる利用促進となる取り組みの実施。

- ・モビリティマネジメント：学校（専門学校など）1 校，事業所 1 者
- ・地域におけるワークショップ及びバスの乗り方出前講座（永山，神居地区）
→ 3 か年の結果をもとに，旭川版モビリティマネジメント実施マニュアルを作成
- ・公共交通マップ：バス停記号シールを作成
- ・データを活用した路線最適化に係る研究会の開催（交通会議主催）

(3) 公共交通再編の先進事例視察

○ 事業期間：平成 29 年 1 月（予定）

○ 事業費：227,527 円

交通会議構成員を岩手県盛岡市等に派遣し，支線交通の運用状況を視察する。